

公益社団法人日本建築家協会関東甲信越支部

## 2022 年度役員改選結果

第 2 回告示：2022 年 2 月 15 日  
選挙管理委員会 委員長 河原 泰

2022 年度役員改選に関し、11 月 15 日に第 1 回告示を行い、1 月 11 日の締切日までに提出された届出書について、1 月 18 日の第 2 回選挙管理委員会で、役員選出規約並びに役員選挙細則との適合を確認し、立候補者名簿に登載いたしました。その結果、立候補者数が定数と同数であったので、役員選出規約第 3 条 3 項により、立候補者全員が幹事候補者及び監査候補者として選出されました。

なお、選出された候補者は、役員選出規約第 2 条 2 項及び 5 項により支部総会で選任されます。

### 幹事候補者



埼玉地域会

**新井 かおり**

(あらい かおり / 1972 年 12 月 6 日生)

【推薦者】代田正司

#### 【略歴】

1995 年 3 月 日本大学理工学部建築学科 卒業  
1995～1997 エス・バイ・エル株式会社 設計課  
1997～2002 (有)アライ設計 設計担当  
2002～2018 K.Architect. 一級建築士事務所 代表  
(2009～2013 家庭の都合により休業)  
2018～現在 Atelier Bio 一級建築士事務所に改名

#### 【所信】

2017 年より JIA 正会員として関東甲信越支部 住宅部会、環境委員会、埼玉地域会の活動に参加させて頂き、沢山の学びとご縁を頂きました。昨年は脱炭素社会に向けて議論も進み、大きく時代が動いているのを感じています。JIA の多様な活動は大変素晴らしいと感じています。まだまだ若輩者で微力ではありますが、次の代につながる活動になるよう精一杯努めさせていただきますので、どうぞ宜しくお願い致します。

#### 【推薦】

新井かおり氏は埼玉地域会の副会長として地域会活動に積極的に参加され、特に会が主催する空間ワークショップ・建築とえねるぎワークショップ等のイベントでは主導的立場として活動され、会の活性化に貢献されております。支部においては住宅部会・環境委員会に参加され積極的に活動されており、支部と地域会を繋ぎ情報共有していただける適任者であります。次期支部幹事にふさわしい人物として推薦致します。(代田正司)



栃木地域会

**蓼沼 芳**

(たでぬま かおる / 1961 年 4 月 9 日生)

【推薦者】武井貴志

#### 【略歴】

東京都内の一級建築士事務所勤務を経て 2004 年 1 月に栃木県宇都宮市内で一級建築士事務所を開設。2005 年より日本建築家協会正会員。2008 年 7 月に (株)阿波設計事務所に勤務。実務では、個人住宅、集合住宅、店舗、事務所、ビル、大学、病院、広場、庁舎、プラント施設、各種公共施設の新築、改築、改修の設計・監理に従事する。日本建築家協会栃木地域会にて幹事や JIA 栃木クラブ 賞の実行委員等を歴任する。栃木県マロニエ建築賞受賞(1999 年)。

#### 【所信】

栃木地域会に所属して JIA 会員としての活動を開始して 16 年が経ちました。その間に、事務所も所属を東京都内に変え、個人から組織へ、また、居住地も宇都宮から、都内(大田区、世田谷区)、横浜市へと移って来ています。関東圏内の建築に携わりながら、居住地近辺の建築を見てまわり、同時に建築と都市の関係、また、時代との関わりを肌で感じて来ました。遠隔地での実務と居住は、偶然にもコロナ禍でのリモートの普及により障害ではなくなり、考え方を変えれば、地域会活動の広がりになると考えます。

#### 【推薦】

蓼沼氏は建築に対する真摯な姿勢と、深い知識を活かし、これまで、地域会及びその幹事として、当会の活動、運営、会員相互の交流に深く寄与してくれています。栃木地域会として、今後もこれまで同様、会の活動への貢献を期待して、幹事推薦いたします。(武井貴志)



茨城地域会

**篠根 玲子**

(しのね れいこ／1963年9月29日生)

【推薦者】大山早嗣

【略歴】

1963年 茨城県生まれ  
1986年3月 千葉工業大学 建築学科卒業  
1986年4月 株式会社三上建築事務所 入社、1993年8月 退社  
1994年1月 篠根玲子建築設計事務所 設立、2009年3月 閉鎖  
2009年4月 株式会社三上建築事務所 入社、2011年8月 退社  
2012年3月 一級建築士事務所 re'Design 設立 現在に至る

【所信】

現在地域会で活動しておりますが、会員の方々の日ごろの業務や社会的な活動を目の当たりにし、大変勉強になっております。わずかではありますが高ままでに積み上げてきた経験で、微力ながら支部役員会の一員としてお役に立てればと考えています。

【推薦】

篠根玲子さんは、建築家として完成度の高い建築作品を設計されております。また、茨城地域会の活動にも積極的に参加され、会員の多くからの信頼が厚く、リーダーとしての素質をもち活躍されています。関東甲信越支部にとっても、地域の情報を正確に交換できる建築家ですので幹事として適任であると考え強く推薦申し上げます。(大山早嗣)



新潟地域会

**阿部 義昭**

(あべ よしあき／1971年9月17日生)

【推薦者】伊藤純一

【略歴】

1971年 新潟市生まれ  
2003年 東京都・新潟市の設計事務所勤務を経て DESIGN192 設立  
2015年 DESIGN192 株式会社に改称  
2009年 JIA 入会 現在新潟地域会幹事

【所信】

新潟地域会では事務局会計を担当しています。年々厳しさを増す財政状況ではありますが、活動を通じて JIA の発展及び地域社会への貢献に取り組んでいきたいと考えています。

【推薦】

阿部さんは新潟地域会の事務局会計業務を長年勤め地域会業務に精通し、支部関連業務との橋渡をしていることから JIA 活動全般に積極的に関わってもらっています。一昨年より支部幹事 1 期 2 年努めて頂きました。地域会としても引き続き支部幹事をもう一期務めていただき、支部活動と地域会活動共に理解したうえで、新潟地域会関東甲信越支部の発展に寄与頂きたく阿部さんを推薦します。(伊藤純一)



杉並地域会

**中村 雅子**

(なかむら まさこ／1960年10月3日生)

【推薦者】石井祐樹

【略歴】

1982年 フェリス女学院短期大学家政研究科卒業(山田初江氏に師事)  
同年：積水ハウス入社(昼間)、桑沢デザイン研究所 SD 科(夜間)  
1984年 Casappo&Associates, Plastic Studio&Associates 等のインテリアデザイン事務所にて修行(主に商業施設のインテリアデザイン：建築担当の谷口建築設計研究所と協同設計多数)  
1989年 29歳で独立。スペイン Barcelona に3年間滞在を経て、現在 株式会社タジュール 代表取締役。  
建築・インテリアデザインの設計監理に専念。

【所信】

JIA に入会して17年、自身の事務所創業32年を迎えました。私はインテリアデザインからスタートして幸いに建築設計も業務の範囲とすることができました。改めて初心に戻り「デザインとは何か」を問うようなクリエイティブな活動のお手伝いをさせて頂きたいと思っております。それには確かな技術力とチームワークが大切です。五感を研ぎ澄まし小さな言葉にも耳を傾けられる様な役割を果たしたいと思っております。どうぞ、よろしくお願いいたします。

【推薦】

中村氏は住宅部会長、アーバントリップ委員、あかりコンペWGなど、多方面でご活躍されております。その活動は、地域会との情報共有を通し、地域会の活動を語るうえで置き換えの効かないものとなっております。三期目となり、中村さんにはご多忙を強いる事と存じ恐縮ですが、地域会と支部のパイプ役として、引き続き、地域会幹支部役員を担って頂きたく存じます。(石井祐樹)



世田谷地域会

**長井 隆志**

(ながい たかし / 1960年3月4日生)

【推薦者】 柿崎豊治

【略歴】

昭和 57年 3月 芝浦工大建築学科卒業  
関設計事務所、東孝光建築研究所(バイト)後  
60年 11月 佐野研究研究所 入社  
平成 3年 2月 取締役 就任  
平成 16年 6月 代表取締役 就任  
(現在.JIA 世田谷地域会 副代表)

【所信】

JIA 活動は、世田谷地域会副代表として、まち歩き、空間ワークショップを担当、特に空間WSは、今年で16年目。延べ10,000人を越える小学生が参加しています。又ワークショップフォーラムの幹事も歴任しています。又、JIA2018 東京大会では、運営部会の部会長として大会成功へ寄与しました。直近の目様は、ワークショップフォーラムへの参加人員の増強です。

【推薦】

長井隆志さんは、永年にわたり地域会活動に参加されてきました。世田谷地域での小学生空間ワークショップやWSFのワークショップ、又区民参加のまちあるき事業などに主導的にかかわってこれ地域会の今後を担う人材と期待されているメンバーです。このたび地域会選出枠の幹事として推せんいたします。(柿崎豊治)



千代田地域会

**太田 安則**

(おおた やすのり / 1948年10月5日生)

【推薦者】 市川達夫

【略歴】

1970.9 建設省建築研究所 岡本研究室 助手  
1971.4～2012 (株)佐藤武夫設計事務所 ((株)佐藤総合計画) 勤務  
市民会館、市役所、キャンパス、都市開発の計画・設計・コーディネーター業務を行う。  
2013～ 一級建築士事務所 Y・O まち・空間コンサルタント 主宰 地域の福祉施設、住宅など  
2000～ 地域貢献活動(我孫子市景観形成市民会議会長、我孫子アートな散歩市代表、  
東葛エリアソーラークッカー大会実行委員会会長、若松地区防災防犯委員会会長など)

【所信】

建築領域の専門家として、地域コミュニティや文化・歴史の発展的な継承を心掛け、循環型社会形成のため活動してきました。建築学会劇場小委員会で「多目的ホールの設計資料」の編纂に取組、無目的な多目的に指針を示しました。建築学会サステナブルエリアデザインとコミュニティアーキテクト特別委員会で地域活動経験の委員として地域コミュニティを基本に住民相互の社会関係を保全する仕組みに取組ました。この経験を JIA 千代田地域会活動につながる努力を行っています。JIA 関東甲信越支部活動に、公益社団法人としての社会との関係性を高め、魅力ある継続性ある集合体としての活動につなげるため、引き続き支部幹事として務めさせていただきます。

【推薦】

太田さんを前期から継続して(2期目)推薦いたします。千代田地域会発足以来の中心メンバーである太田さんは、幹事としてのこの2年間、JIA 全体および支部のミッションの遂行における地域会の役割と、地域会自身の活動の発展を見据えて、役員会でも適切な発言をされていました。コロナ禍で地域活動にも困難が増している今日、JIA において地域会の活動をいかに支援するかは、喫緊の課題です。その面に一見識をもって関わられる存在としても、強く推薦いたします。(市川達夫)



中央地域会

**木村 智**

(きむら さとし/1952年6月20日生)

【推薦者】小田恵介

【略歴】

1978年3月 早稲田大学大学院建築工学科修士課程 修了  
1978年4月 郵政大臣官房建築部 入省  
2011年4月 日本郵政株式会社 施設部長 (2014年3月 同社 退社)  
2014年4月 株式会社日本設計 入社 (都市戦略担当理事) (2016年3月 同社 退社)  
2016年4月 株式会社ニッテイ建築設計 入社  
2016年7月 同社 代表取締役社長就任 現在に至る

【所信】

JIA中央地域会の活動、併せてJIA全体活動に一層寄与するために、与えられた役割を全うしていくつもりです。よろしくお願ひ申し上げます。

【推薦】

本村智様は、人物、技量ともに優れ、日頃の建築設計では多くの優れた作品を発表されています。また、地域会の活動にも熱心に取り組んでいただいております、幹事候補としてふさわしいと思います。ここに推薦いたします。(小田恵介)



城南地域会

**塚田 和徳**

(つかだ かずのり/1955年12月14日生)

【推薦者】木村利雄

【略歴】

1981年 株式会社 研 建築設計事務所勤務  
1990年 公益社団法人 日本建築家協会正会員  
2001年 塚田和徳 建築アトリエ開設  
2004年 登録建築家  
2011年 千葉県緊急危険度判定士

【所信】

アトリエ開設以前から城南地域会に所属し活動してまいりましたが、このたびの、公益社団法人日本建築家協会関東甲信越支部2022年度役員改選においては、地域会の代表として引き続き幹事を引き受けることとなりました。2期目はコロナ下における活動という中で、ズーム会議での参加という特殊事情もありましたので、新年度は実働という形で、再度支部と地域会とのスムーズな連携をとるべく活動する所存です。役員任期は2期4年ですが、再度1期務めさせていただきたく、今まで以上にパイプ役を全うする所存。よろしくお願ひいたします。

【推薦】

塚田氏は、JIA正会員として20年以上活動を続けてこられました。城南地域会の活動はもちろんのこと、支部と地域会を結ぶ役割としての幹事もお願いしています。城南地域会の今後の活動を含め、三期目とはなりますが幹事としてお願ひするのに最適であると考え、ここに推薦をいたします。(木村利雄)



城北地域会

**信原 利行**

(のぶはら としゆき／1963年10月8日生)

【推薦者】鈴木和貴

【略歴】

1982年3月 大阪市立都島工業高等学校 建築科卒業  
1982年4月～1988年3月 株式会社高橋上田設計事務所 勤務  
1988年4月～1990年10月 NOB設計室 自営  
1990年10月～ 株式会社旬建築総合計画 設立 代表取締役に就任 現在に至る

【所信】

環境と人との係わりがさらに重要視される昨今において、人に優しい建築とまちづくりに貢献できるよう、地域の将来を提案できる建築家として習練と活動を続けて行きたいと考えています。

また城北地域会ではリモート及びリアルイベントの開催を重点的に会の運営に携わってゆきたいと 思います。

【推薦】

信原利行さんは、城北地域会において、これまで中心的な立場で発言をなされ地域会活動を牽引してこられた方の一人です。さらに、板橋区赤塚に住み豊島区東池袋にて事務所を主宰され、城北地域を俯瞰的な視点で捉え、そこから地域の事象や特徴を的確に判断され意見を述べられている方の一人でもあります。地域会活動では事務局長としての地域会の取りまとめや情報の発信、事業の調整など多種多様な事務を引き受けてくださる中、地域会の状況を深く理解され、地域会の会員の方々と喜怒哀楽を共有されている方です。よって城北地域会の意思を表していただく上では最適な方であると考え推薦します。(鈴木和貴)



港地域会

**田口 知子**

(たぐち ともこ／1966年6月20日生)

【推薦者】宮田多津夫

【略歴】

1990 東京大学工学部建築学科卒業  
1990-1998 長谷川逸子・建築計画工房株式会社 勤務  
2000 田口知子建築設計事務所設立  
2001-2004 明治大学理工学部建築学科非常勤講師  
2007-2011 日本大学 東京理科大学 法政大学 建築学科非常勤講師  
2013-2016 東京大学大学院新領域化学研究科 デザインスタジオ非常勤講師

【所信】

JIAに求められるものは社会の変化に伴い、複雑で多様化していると感じます。建築を文化として持続させるために横のつながりを大切にすること、情報を収集し、研鑽に努めることが大切だと思います。公益法人としてのJIAが、社会に認知され、会員の活動の場が広がるために貢献できることがあればと思います。自由枠での常任幹事2期を終え、今までの経験を生かし、支部長ほか、運営幹部の皆様と協力し可能なことを考えて、活動していければと思います。

【推薦】

田口さんは、JIAでの支部活発な活動を実施している方で、建築家としての作品も優れたものを世に送り出しています。最近では、2期4年にわたり、関東甲信越支部の役員幹事の責務を果たしており、その経験を生かした役員活動は、支部活動には欠かせないものと考えております。

また港地域会での事務局として、支部と地域会を繋ぐ重要な役目も行っています。これらの活動から、田口さんを港地域会の次期役員として推薦いたします。(宮田多津夫)

# 選挙公報



自由枠

## 河野 剛陽

(この たかはる / 1966年6月28日生)

【推薦者】 渡邊太海、慶野正司、上垣内伸一、長尾俊夫

### 【略歴】

1989年3月 大阪工業大学 卒業

1989年4月 IAO 竹田設計 入社

### 【所信】

協力会員と正会員等との交流を促進するべく、活動してまいりました。コロナ禍もあり、交流促進が、まだ十分とは言えませんが、引き続き支部活動に参加することで、より一層、協力会員と正会員等との交流促進を実現できるよう働きかけていきたいと考えております。

### 【推薦】

河野剛陽さんは、JIA 関東甲信越支部の常任幹事を1期2年務められました。その間、支部法人協力会員交流ワーキンググループのまとめ役として活躍されました。協力会員の方々からの信望や広い人間関係の蓄積、的確な行動力は誰もかいません。また建築家として豊富な実績と知識を持ち、組織事務所の一員として JIA の在るべき姿の視点を持っています。これらの経験と知見を生かし、JIA の一層の発展の力になって頂けると確信し、次年度常任幹事に推薦いたします。(渡邊太海)



自由枠

## 水越 英一郎

(みずこし えいいちろう / 1970年10月10日生)

【推薦者】 森暢郎、鷹箸寿昭、安田俊也、渡邊太海

### 【略歴】

1993年 早稲田大学工学部建築学科 卒業

1995年 早稲田大学大学院理工学研究科建設工学専攻 修士課程修了

1995年 株式会社 山下設計 入社

2019年～2021年 日本建築学会 建築作品選集 関東支部選考委員

現在、株式会社 山下設計 ジェネラルアーキテクト

### 【所信】

この度、関東甲信越支部幹事に立候補をさせて頂きました水越英一郎です。私は2018年に設置された近未来研究特別委員会での活動を通じて、次世代の建築家の職能や社会的責務、これから JIA が担うべき社会的役割等について、皆様と一緒に考えるきっかけを頂き、現状、多くの課題があることを知りました。今、私達は未来社会に対して何を考え、どのような建築を、そして、どのような建築文化を生み出していくのか、そんなことが問われていると考えています。新築の建物を設計することだけが建築家の職能ではないとの認識の下、「建築の拡張」、「建築家の職能の拡張」という視点で、微力ながらも関東甲信越支部の活動の一翼を担えればと考えております。

### 【推薦】

水越さんは、多くの大型案件の企画・設計・監理に取り組み、豊かなデザイン力と優れたマネジメント力を発揮して発注者から高い評価を受けています。このように幅広い経験を積むことで建築家の良識と見識を身に付け、今では山下設計を代表する建築家の一人に育ちました。また JIA の活動としては、2018年設置の近未来研究特別委員会委員に選任されて提言書作成に尽力しました。これらの経験を活かして支部運営に貢献してくれると期待していますので、ここに水越さんを幹事に推薦します。(森暢郎)

# 選挙公報



自由枠  
**安川 智**

(やすかわ さとし/1968年5月28日生)

【推薦者】安野芳彦、有吉匡、倉岡敏則、渡邊太海

【略歴】

1991年3月 熊本大学大学院 工学研究科 卒業  
1993年3月 熊本大学大学院 工学研究科 修士課程修了  
1993年4月 株式会社 梓設計 入社  
2021年12月 同社 常務執行役員 アーキテクト部門 副代表  
BASE02 ゼネラルマネージャー  
ヘルスケアドメイン ドメイン長

【所信】

社会が抱える様々な課題の解決や、社会が求める建築家の役割の変化への対応等、建築家集団(JIA)の運営や今後の発展に応えるべく、微力ながら邁進してまいります。御指導、御鞭撻のほどよろしくお願ひします。

【推薦】

立候補者安川智は、顧客のニーズや社会の課題に応える建築家として、約30年に渡る設計監理実務経験を有します。特にヘルスケア分野における実績が豊富であり、国内外の先進的な施設の研究・調査を通じて、先進的な提案型の施設づくりに貢献しています。またプロジェクトや組織運営におけるリーダー的な役割も担っており、本会の運営に貢献できる人材として推薦させていただきます。(有吉匡)



自由枠  
**会田 友朗**

(あいだ ともろう/1975年2月16日生)

【推薦者】中澤克秀、市村宏文、野生司義光、手嶋保

【略歴】

1998 東京工業大学工学部社会工学科卒業  
2001 Pratt Institute, School of Architecture 卒業 (B.Arch)  
2003 Harvard University, Graduate School of Design 終了(M.Arch)  
2003 Studio Daniel Libeskind  
2004 スタジオノード株式会社共同設立  
2009 株式会社アイダアトリエに改組 代表取締役 現在に至る  
非常勤講師(千葉大学、東京電機大学、芝浦工業大学)

【所信】

この度、支部幹事に立候補させていただきます会田です。支部では文京地域会における地域での活動(事務局含め)に関わり、広報委員として Bulletin2020年度の編集長(前後は副編集長)を務めさせて頂き、「拡がる建築家の職能と職域」という年間テーマで特集を組むなどの取組みをして参りました。一方で、NPO 建築家教育推進機構の委員として、JIAとの連携事業の推進にも取り組んでおります。支部幹事として任命された暁には責任の重さを自覚し、変容する社会の要請に的確に応えられる建築家の職能と職域のあり方を継続的に議論していきたいと考えます。また、その一環として若手や学生会員を巻き込んで活動を活発化することを目指し、真に持続可能な職能団の支部活動を盛り上げていければと考えます。

【推薦】

会田友朗氏は現在、支部広報委員として3期目を務めていて、JIAの広報活動を長年にわたって支えて頂いています。特に、2020年度の会報誌 Bulletinの編集長を務め、表紙を含め大きな転換期となり、JIA内外の豊富な人間関係のある会田氏ならではの新しい会報誌の道筋を作り、今に至っています。また、学生とのパイプを持ち、「学生の会」の立ち上げにも尽力して頂きました。NPO 建築家教育推進機構のお手伝いもされていて、JIAの全体を見通せる会田友朗氏は支部幹事としてふさわしい人として推薦させていただきます。(中澤克秀)

# 選挙公報



自由枠  
**間瀬 己代治**

(ませ みよじ/1941年2月20日生)

【推薦者】天神良久、保坂公人、深滝准一、相野谷誠志

【略歴】

1941年 愛知県生まれ  
1972年 戸田建設株式会社 設計部 退社  
同年 間瀬己代治設計事務所 設立

【所信】

家協会に入会して40年ぐらい経ちましたが協会に対して何一つご奉仕が出来ずに月日が経ってしまいました。そろそろ何かお手伝いがしたいと思い立候補いたしました。戸田建設時代は色々な建物の設計を手掛けたが、独立後は住宅が多くなり300以上手掛けた。内80棟以上が成城です。神奈川県下建築コンクールの住宅部門で最優秀賞3回。奨励賞1回を受賞。作品の多数は住宅専門誌に掲載された。62才で東京理科大学建築科を卒業(読売新聞夕刊にアトム夢みた62才の題目で掲載された。)

【推薦】

間瀬さんはゼネコン(戸田建設)設計部を退社後、世田谷区成城に事務所を設立し、40年以上にわたり多くの住宅設計を手掛けています。JIAでは、情報開発部会に所属され10年以上に亘り活動しています。建築設計に対する取り組みは真面目でジェントルマン、経験豊富な建築家です。この度は幹事としての活躍を期待し推薦します。

(天神良久)

## 監査候補者



監査  
**室伏 次郎**

(むろふし じろう/1940年3月20日生)

【推薦者】渡邊太海

【略歴】

1940年東京生まれ  
1963年早稲田大学卒業  
1963年坂倉準三建築研究所入所  
1970年独立、建築研究所アーキヴィジョン設立  
1984年スタジオ・アルテック設立現在に至る  
1993年「ダイキン・オー・ド・シェル蓼科」にて建築学会賞作品部門受賞  
1993年神奈川大学理工学部建築学科教授  
2010~2011年JIA副会長  
2010年神奈川大学名誉教授

【所信】

1期目を監査同人赤羽吉人氏並びに青木恵美子氏の協力を得たおかげをもちまして大過なく努めることができました。その間、会員減少と財政状況の困難な状況を実感しつつ支部執行部の大いなる努力の実態を見させていただき、敬意を評するとともに改革にむけた活動に微力ながら参加を希望するものです。

【推薦】

室伏次郎さんは、日本建築家協会関東甲信越支部の監査をつとめられました。その間、建築家としての豊富な経験と知見を生かし、貴重な意見を述べられ、支部の進むべき方向を正しく指し示して頂きました。これからもJIAの一層の発展に力になって頂けると思い、次年度の監査に推薦致します。(渡邊太海)

<お問い合わせ>

公益社団法人日本建築家協会 関東甲信越支部  
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 2-3-18 JIA 館  
Tel:03-3408-8291 E-mail:info-kanto@jia.or.jp